

『日本語 GoGoGo』の教え方（各課共通）

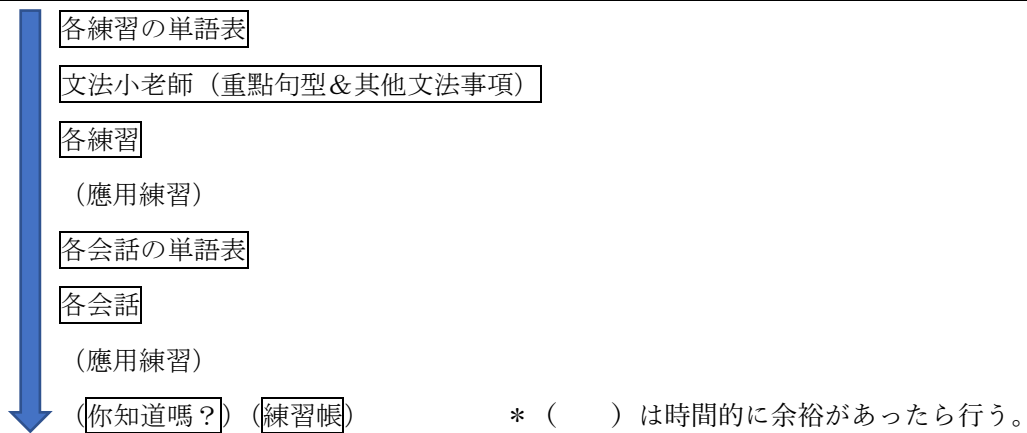
大切な表現

- ・各課の1ページ目にその課で学ぶ文型が提示してあります。（例：第1課）
 1. 木村さんは会社員です。
 2. 木村さんは公務員ですか。
 - いいえ、木村さんは公務員じゃありません。木村さんは会社員です。
 3. 佐藤さんは日本語の先生です。

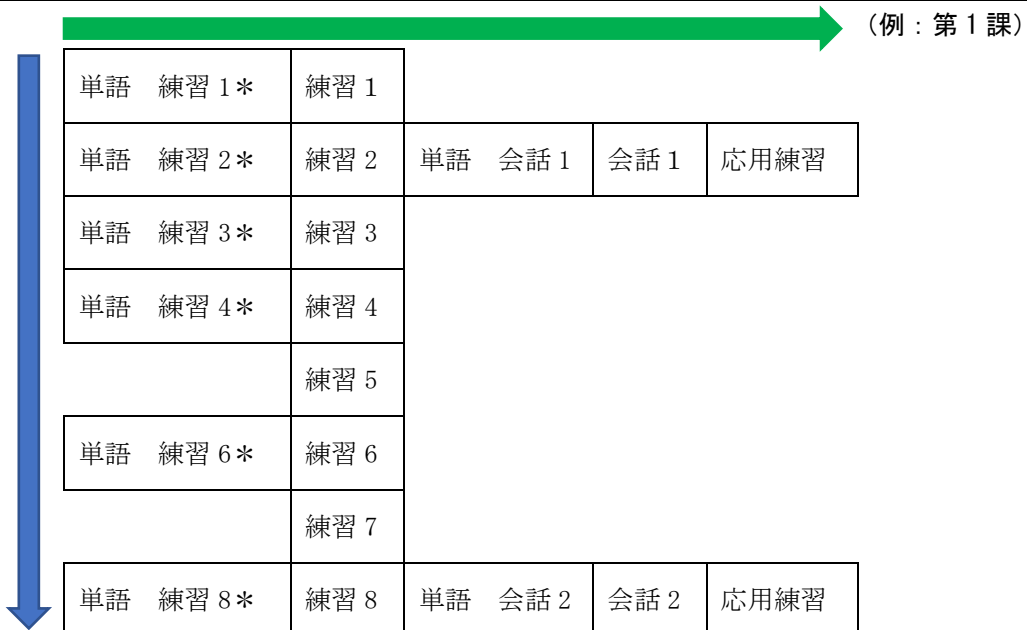
Can-do／学習目標

- ・各課の1ページ目の下に学習目標が提示してあります。（例：第1課）
 - ・基本的な表現を使って自己紹介や挨拶ができ、電話番号も言える。

指導の流れ（指導項目の流れ）



指導の流れ（具体的な流れ：緑の矢印の順に教える）



* 各練習の単語のみ

文法項目（文法小老師「重點句型」）

・各課の練習の後ろに「重點句型」が提示してあります。中国語で説明が書いてありますので、学生の予習や復習にも役に立ちます。（例：第1課）

1. ～は～です（名前・国籍・身分・職業）
2. ～は～ですか
3. ～は～じゃ（では）ありません

文法項目（文法小老師「其他文法事項」）

・各課の文法項目の後ろに其他文法事項が提示してあります。ここでは「重點句型」以外で、説明が必要だと思われるものを取り上げています。

時間的に余裕があったら「文化コラム」や「練習帳」を授業に取り入れてもいいし、自宅での課題にしてもいいでしょう。

文化コラム（你知道嗎？）

・各課の最後に日本や日本語に関連するトピック（日本茶、寿司、ほめ言葉、相づちなど）を取り上げ、初級レベルの学習者でも理解できるよう中国語で紹介してあります。日本語という言葉だけでなく、文化や日本事情に触れさせ、日本に対する理解を深めさせてもいいでしょう。

練習帳

・「日本語 GoGoGo 練習帳」は、テキスト「日本語 GoGoGo」の各課の学習項目に対応しており、学習したことを確認、復習するための補助教材です。毎課の前半部分は聴解タスク、後半部分は練習問題で構成されています。